

2014年6月

中国電力株式会社

取締役社長 荻田 知英 様

島根原発を稼働させず廃炉を求める署名

【要請趣旨】

福島第一原子力発電所の事故は、原発の危険性を国民の前に事実をもって明らかにしました。福島原発事故は「収束」とは程遠く、進行形の真っ只中にあります。放射能で汚染された地下水が海に流出し、タンクから高濃度汚染水が漏れ出すなど、放射能汚染水の海洋への流出をコントロールできず、非常事態に陥っています。

福島第一原発の現状は、原発推進路線の破たんを示しています。福島事故の教訓は、原発は過酷事故を起こせば、制御できないことを明らかにしたことです。

原子力規制委員会の「新規規制基準」は、過酷事故の発生や住民被曝など原発事故の発生を前提にしており、住民の避難計画は自治体まかせという極めてずさんものであり、安全を担保するものではありません。

貴社は2010年に511カ所もの点検漏れを起こしながら、公表までの1年もの間、情報を県民に一切公開せず、点検漏れのまま原発の運転を続けてきました。全国最多の不正や不祥事を続ける貴社に原発を運転する資格も能力もないことは明白であるといわなければなりません。

しかし、貴社は「原発は100%安全ではない」としながら「安定的で安い料金で電力を供給する」として、島根原発2号機の再稼働、3号機の新規稼働をすすめようとしています。

島根原発は全国で唯一、県庁所在地に立地しており、30キロ圏内には約47万人が暮らしています。島根原発がひとたび福島原発のような過酷事故が起これば、放射能汚染は県内だけにとどまりません。宍道湖は死の湖になり、全国に誇るヤマトシジミなど漁業資源は壊滅的な打撃を受け、松江市とその周辺には、人が住むことさえできなくなる「県都消失」ということにもなりかねません。安全な原発などありえず、「原発ゼロ」「再稼働反対」が国民、島根県民の多数の願いです。

私たちは、貴社が島根原子力発電所の稼働を断念し、廃炉を決断するよう強く要求します。

【要請項目】

一、島根原子力発電所は稼働させず、廃炉にすること

氏名	住所

取り扱い団体